

日本代表チーム欧州遠征 (6)



ミーティングするLM4の選手とコーチ 右から石田選手、杉嶋選手（ともに東レ滋賀）、小林選手（戸田中央総合病院RC）、陶山選手（明治安田生命）、大林コーチ

World Cup II

6月17日（水）

本日も気持ちよく晴れ上がり、朝の気温も高くなりました。本日より会場が公式オープン、ボランティアも多く配置され、フルサポートを受けられるようになりました。

公式練習開始に伴い、航行ルールが変更されているはずだったのですが、昨日までの航行ルールを守るクルーもあり、また出艇クルーも非常に多くなったことからコース内は雑然とした状況でした。危険な目に遭わないよう各クルー気を張っておく必要があり、思いつきりトレーニングすることが難しかったかもしれません。

左上: LM2x 須田選手
(アイリスオーヤマ)、浜田選手(明治安田生命)
左下: LM2x 中野選手
(NIT東日本)、大元選手(アイリスオーヤマ)
右上: LW2x 上野選手、上田選手(ともに明治安田生命)
右下: LM4- 片岡選手(明治安田生命)、田立選手(戸田中央総合病院RC)、西村選手、今井選手(ともにNIT東日本)



本日の昼食から会場ですることになりました。食事はシンプルなパスタ・肉・ライス・フルーツといったところでした。

いったん選手は宿に戻り、残ったスタッフで新品の白ブレードにJAPANデザインを施しました。これで遠くから見てもどのフルーか一目瞭然となりました。また大林コーチと今次さんと艇のリギングチェックも行っていました。

この日は珍しく午後も天気が崩れることなく、問題なく乗艇できそうだったところ、宿を出発するバスが30分遅れるというアクシデントに見舞われました。レース期間にこのようなことも有りうるので、今後は注意すべきだと思いました。

水上では8km (SR20-22) (30strs-on/10strs-off×4を含む) で短めに確認し、乗艇後は今次さんに再度リギングをして頂き、明後日のレースに向かって準備を進めます。今までの閑散としたコースに比べてフルー数が激増したため、会場も騒がしい雰囲気になっていますが、流されることなく落ち着いてレースに臨んでほしいものです。

明日はレース前日で、ミーティングが現地時間の15:00から実施され、組み合わせがそこで発表となります。



コースでの食事の様子

左上：食事を取る石田選手（東レ滋賀）と今井選手（NTT東日本）



左下：高島選手（米子東高校）



右上：杉嶋選手（東レ滋賀）



右下：当レポート担当の伊倉マネージャー

